



日本胎児心臓病学会 開催記念



もっと知りたい

市民セミナー 第1弾

日本の出生前診断と周産期医療

出生前診断や周産期医療に関する最新の情報をわかりやすくお届けします。
妊娠中・妊活中の方やそのご家族・パートナー、出産や育児に関心のある方、
医療や育児支援に携わる方など、どなたでもご参加いただけます。

※周産期とは：妊娠22週から生後満7日未満までの期間のこと

2025

2/21 金

入場無料

座席自由

事前申込要

参加には事前申し込みが必要です。
以下のWEBフォームからお申込み
ください。

申込期限2/15（土）

定員：先着500名
※定員になり次第締切



18:00-20:00 開場17:30

in 広島県民文化センターふくやま
メインホール

福山市東桜町1-21（JR福山駅南口から徒歩4分）

※駐車場は隣接のエストパルク駐車場（有料）の他、近隣の駐車場（有料）をご利用下さい。
※幼児連れでも気軽に利用できる親子室を用意しています。受付でお声がけください。

プログラム

あいさつ

河津 由紀子先生

（福山市民病院小児科科長、日本胎児心臓病学会理事、日本胎児心臓病学会第31回学術集会会長）

日本胎児心臓病学会福山開催を記念した
このセミナー。第一線で活躍される先生方
のお話を、ぜひ直接聴いてみませんか？



講演1 「生まれる前から心臓病は見つかる！今時の出生前診断いろいろ」

吉松 淳先生（国立循環器病研究センター産婦人科部長、日本胎児心臓病学会理事長）

最近よく耳にするNIPTや羊水検査などの出生前診断について、
専門家として知られる『国循』の吉松先生がわかりやすくお話しします。
胎児の心臓病を見つける超音波（エコー）検査についてもご紹介します。



講演2 「生まれる前の赤ちゃんから生まれた後の赤ちゃんまで。周産期医療とは」

豊島 勝昭先生（神奈川県立こども医療センター周産期医療センター長・新生児科部長、
ドラマ「コウノドリ」医療監修）

出生前診断で病気が見つかった赤ちゃんは、
生まれる前後にどのような医療を受けているのか。
TVドラマ『コウノドリ』の監修を務められた豊島先生が、わかりやすくお話しします。



司会：佐原智代子

お問い合わせ

福山市MICE推進協議会

福山市東桜町3-5（事務局：福山市観光戦略課）

TEL:084-928-1042

E-mail:kyokai@fukuyama-kanko.com